日本共産党 摂津市会報告

【発行】日本共産党摂津市会議員団
住所　摂津市三島1−1−1
☎ 06−6383−1111 または 072−638−0007
（内線 3344〜3346）
Fax 06−6317−3651
メール　info@settsu.jcp-web.net

9月の市会選挙でひきつづき議会第１党となる5議席確保

子育て1番の摂津へさっそく活動スタート！

子どもの通院医療費助成制度 所得制限なしで中学校卒業まで拡大を！

日本共産党議員団が9月の市会議員選挙で掲げた「所得制限なしで中学校卒業までの医療費助成拡大」という政策に、共感と期待の声が多数寄せられました。

選挙後、さっそく森山市長に来年度の実施を求め要望書を提出。

また、11月5日には日本共産党も参加する「子ども医療費助成を中学校まで求める会」が取組んだ署名2703筆を箸尾谷教育長に手渡しました。

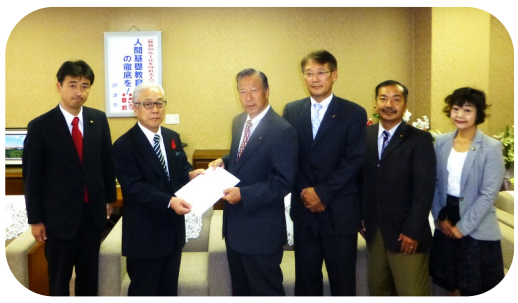
市長も教育長も、実施について明言をさけつつも、「検討する」ことを約束しました。

選挙後、最初の議会となった第3回定例会では、日本共産党の増永議員のほか、他会派の3人の議員も同趣旨の質問を行いました。市民要求の強さを示すものです。

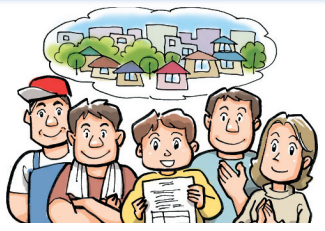
子育て支援策の大きな柱として、いまや全国の自治体で実施されている子ども医療費助成制度ですが、国はいっさい予算を出していません。また、大阪府の負担は全都道府県で最低です。

摂津市は大阪府内で最も早くこの制度（0歳児無料化）を実現した自治体です

日本共産党議員団は国や大阪府に責任を果たすよう求めつつ、摂津市としても、所得制限なしで中学校卒業まで助成対象を拡大するよう、継続している署名運動と力を合わせて全力をつくします。


10月2日、森山市長に要望書を提出する議員団

11月5日、箸尾谷教育長に署名を手渡す「求める会」のみなさん



日本共産党市会議

市会議員　団長
野口 ひろし
昭和園8−11−108
☎ 072−634−0807

市会議員　幹事長
安藤　かおる
鳥飼野々3−24−3
☎ 072−653−0715

市会議員
山崎　まさかず
正雀本町1−3−7−203
☎ 06−6381−7165

市会議員
ひろ　豊
千里丘東5−11−6−302
☎ 06−6382−6301

市会議員
増永　わき
別府2−22−22
☎ 06−4965−4973

「こどもの医療費助成制度の確立・拡充を求める意見書」を採択

――日本共産党議員団提出、反対は自民党のみ

こどもの医療費助成制度の確立・拡充を求める意見書

わが国の少子化の進行は、社会経済や社会保障のあり方にも重大な影響を及ぼすことが懸念される問題となっています。子育て世代の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要な施策となります。医療面では多くの自治体においてこどもの医療費助成制度が実施されていますが、国費の投入のない中で、自治体ごとの差が大きく、特に大阪は全国的に低い水準となっています。本来、こどもはどこに住んでいても、健康にくらせることが保障されなければなりません。こどもの健康を守る医療保障と子育て世代の負担軽減の立場から、国、大阪府に対して以下のことを求めます。

1. 国は、早急に国の制度としてこども医療費助成制度を確立すること。
2. 大阪府は、全国最低の乳幼児医療費助成制度の年齢を引き上げるとともに、窓口一部負担金を廃止すること。

以上、地方自治法 99 条の規定により意見書を提出する。
平成25年11月1日

摂 津 市 議 会

第３回
定例市議会

新しい任期の議会
悪政に対決、対案と共同で市政を動かします

９月の市会選挙を経て、新しい任期がはじまりました。
日本共産党は、市民の立場で、「悪いことにはキッパリ反対」して対決、対案をしめしつつ、一致点での共同をすすめます。今議会では、10 議案に賛成し、４議案に反対しました。
また、一般質問には山崎、ひろ、増永の3議員が「市民が主人公」の立場で臨みました。

主な議案に対する会派別態度（○＝賛成、×＝反対、△＝退場）

議案＼会派　人数	共産党	自民党	公明党	民主市民連合	高志会	市民ネット	日本維新の会	無所属
	5	2	5	2	2	2	2	1
平成 25 年度一般会計補正予算（第3号）	×	○	○	○	○	○	○	○
財産（市立さくら苑建物）の無償譲渡の件	×	○	○	○	○	○×	○	○
摂津市立ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ条例廃止条例	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職（市長や議員等）の給料等引下げ条例	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職員の給料等引下げ条例	×	○	○	○	○	○	○	○
こどもの医療費助成制度の確立・拡充を求める意見書	○	×	○	○	○	○	○	○
地方税財源の充実を求める意見書	×	○	○	○	○	○	○	○
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書	○	○	○	○	○	○	○	○

反対！

摂津小学校給食調理の民間委託
（一般会計補正予算第3号）

一般会計補正予算には、来年４月から、摂津小学校給食調理業務の民間委託の実施がもりこまれています。市内４校目の民間委託で、食育や食の安全に対する市の責任が後退するなど大きな問題があります。正規の調理員を雇用して市が直接給食調理に関わるべきです。

また、指定管理者制度に関する予算（数年分）が計上されましたが、この間、全国で様々な矛盾を生み出し、政府において、制度スタート時の「経費削減」目的の見直しが図られてきました。少なくとも「公の施設」における「市民サービス向上、公的責任」「労働法令の遵守」「選定やモニタリングの基準・方法における公平性・客観性」など担保されるべきです。

市立さくら苑建物の無償譲渡

公設民営で運営されてきた老人福祉・介護施設「市立さくら苑」を完全民営化するために、土地は有償、建物は無償で社会福祉法人成光苑に譲渡するものです。市有財産の無償譲渡に批判の声があがっています。

なにがなんでも「民間委託」という姿勢をあらため、利用者や摂津市の老人福祉、介護施策の充実のために市立の施設として残すべきです。

賛成！

三宅スポーツセンターは、子育て支援センター遊戯室へ
味舌スポーツセンターは、多目的施設へ

両スポーツセンターの体育館は、今年度、耐震工事と大規模改修を予定し、１０月から来年３月末まで使用を停止しました。

しかし、大阪府との工事協議において、用途区域の制限上、スポーツセンターとして活用できないとの指摘を受け、一旦、「スポーツセンター条例」を廃止。多目的に広く活用できる施設へ用途を変更します。

耐震化、大規模改修工事は、当初予定より着工が遅れるため、工事着工まで、両運動広場は、11月18日(月) から来年3月31日(月)までの間、三宅運動広場及び味舌運動広場として、また、体育室は来年3月31日(月)までの暫定運用として、旧三宅スポーツセンター体育室が12月から、旧味舌スポーツセンター体育室 が1月からの開放を予定し、準備を進めております。

旧味舌スポーツセンター

一般質問の主な項目

（山崎まさかず、増永わき、ひろ豊議員が質問にたちました）

○介護保険制度改悪について
○生活保護基準を利用の算定基準としている諸制度について
○ゲリラ豪雨対策について
○乳幼児等の医療費助成制度の対象年齢を中学校卒業まで引き上げることについて
○旧市営鯵生野団地跡地の活用と別府公民館建替え
○市民税の滞納処分について
○物価高騰と消費税増税から市民の暮らしを守る自治体としての役割について
○保育所の実態と待機児童解消の取り組みについて

日本共産党議員の役職、所属委員会

議員団長
野口ひろし議員（9期目）
総務常任委員会委員長
都市計画審議会委員

幹事長
安藤かおる議員（4期目）
文教常任委員会委員
議会活動等検討委員会委員

山崎まさかず議員（3期目）
民生常任委員会副委員長
議会運営委員会委員
大阪府後期高齢者医療広域連合議会議員

ひろ豊議員（3期目）
建設常任委員会副委員長
駅前等再開発特別委員会委員

増永わき議員（1期目）
民生常任委員会委員
議会だより編集委員会委員
民生委員推薦会委員